

# 熊本市しごと・ひと・まち創生総合戦略の評価・検証

熊本市しごと・ひと・まち創生総合戦略検証委員会

令和6年(2024年)8月19日

# 目 次

|                                                              |     |
|--------------------------------------------------------------|-----|
| 前 提 .....                                                    | P3  |
| 施策体系図 .....                                                  | P4  |
| 評価・検証の総論 .....                                               | P5  |
| 【基本目標1】 .....                                                | P6  |
| 国内外から人々を引き付けるまちを創り、安心して働くことができる雇用を生み出す。<br>～移住・定住の促進と交流の活発化～ |     |
| 【基本目標2】 .....                                                | P17 |
| 安心して子どもを産み育てられるまちを実現する。<br>～少子化の克服と次世代育成～                    |     |
| 【基本目標3】 .....                                                | P24 |
| 多様な地域が形成され、安心して暮らせる地域社会を実現する。<br>～地域の特性に応じた社会環境の創出～          |     |

## 前 提

本資料は、第1期(H28～R1)及び第2期(R2～R5)の総合戦略における数値目標やKPIの推移、令和5年度の施策検証や主な取組内容を掲載しています。

今回の検証委員会では、令和5年度におけるKPIの実績や施策の検証内容を踏まえ、今後の取組の方向性について議論いただきたく存じます。

※ 各グラフについて、当該年度の実績の把握が困難な場合は、( )に示す過年度の実績を掲載しています。

## 基本目標1

国内外から人々を引き付けるまちを創り、安心して働くことができる雇用を生み出す。  
～移住・定住の促進と交流の活発化～

【数値目標】 ・市内総生産額(単位:十億円)  
・年転入超過数(単位:人)

### (1)魅力あるしごとの創出と働く環境の整備

【KPI】 熊本県内における正社員の有効求人倍率(単位:倍)  
企業立地件数(累計)(単位:件)  
産学連携、新製品開発支援などによる製品化数(累計)(単位:件)

### (2)農水産業の振興

【KPI】 販売農家一戸あたりの出荷額(推計)(単位:万円)

### (3)人材育成の支援と人材の確保

【KPI】 UIJサポートデスクなどを介した就業者数(単位:人)

### (4)交流人口の拡大

【KPI】 観光消費額(単位:億円)

## 基本目標2

安心して子どもを産み育てられるまちを実現する。  
～少子化の克服と次世代育成～

【数値目標】 ・出生数(単位:人)

### (1)結婚・妊娠・出産支援の推進

【KPI】 (再掲)出生数(単位:人)

### (2)子ども・子育て支援の充実

【KPI】 保育所など利用待機児童数(単位:人)

### (3)仕事と子育ての両立支援と若者の経済的安定

【KPI】 新規学卒者(大学)の県内定着率(単位:%)  
「熊本市結婚・子育て応援サイト」のアクセス数(単位:万件)

## 基本目標3

多様な地域が形成され、安心して暮らせる地域社会を実現する。  
～地域の特性に応じた社会環境の創出～

【数値目標】 ・居住誘導区域の人口密度(単位:人/ha)  
・地域活動(自治会などの活動、ボランティア・NPOの活動など)に参加した市民の割合(単位:%)

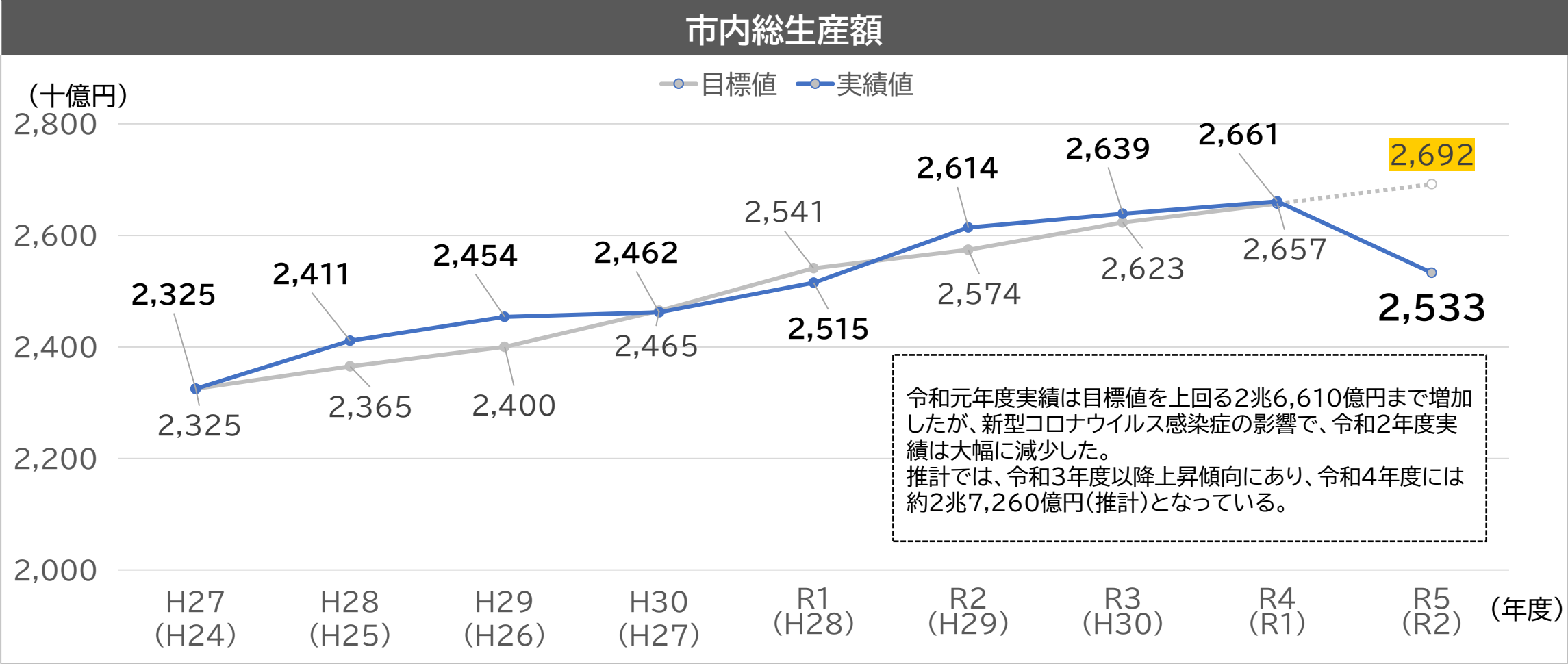
### (1)「多核連携都市」の実現に向けた公共交通網の充実及び既存ストックの利活用

【KPI】 (再掲)居住誘導区域の人口密度(単位:人/ha)  
公共交通機関の年間利用者数(単位:千人)

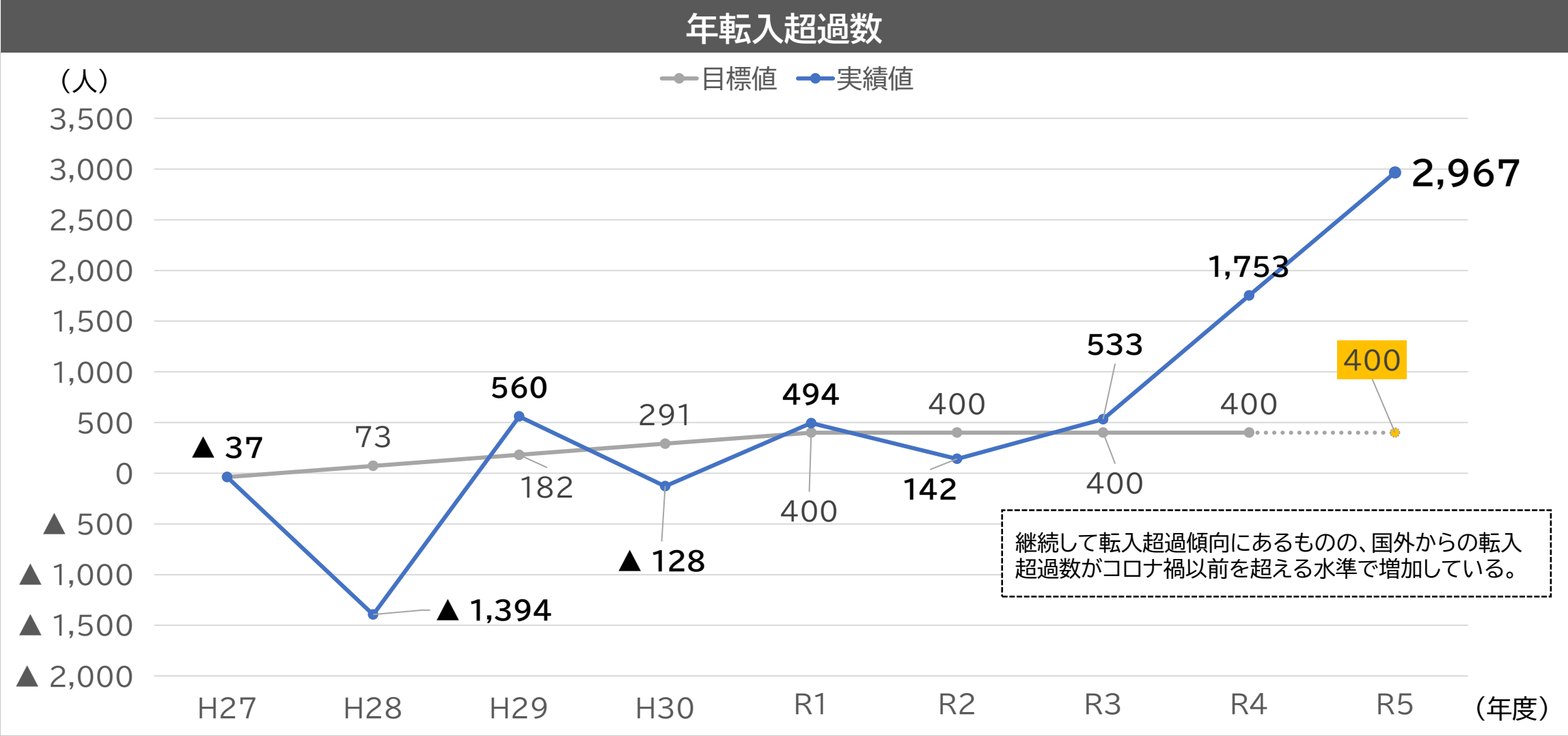
### (2)安心して暮らせるまちづくりの推進

【KPI】 (再掲)地域活動(自治会などの活動、ボランティア・NPOの活動など)に参加した 市民の割合(単位:%)  
65歳以上の元気な高齢者の割合(65歳以上人口の内、要介護・要支援の認定を受けていない者の割合)(単位:%)  
就労移行支援事業所などを通じて一般就労した障がいのある人の数(単位:人)

- 本市では、「上質な生活都市」の実現を目指して、平成28年3月に「熊本市第7次総合計画」と「熊本市しごと・ひと・まち創生総合戦略」を策定し、まちづくりを進めてきた。
- 熊本地震や新型コロナウイルス感染症等により大きな影響を受けたが、**中心市街地の再整備や企業誘致、交流人口の拡大、こども・子育て関連の取組など、計画期間中に大きく前進した取組も多く、一定の成果があった。**
- 一方で、このような**自然災害に加えて、少子・高齢化、人口減少、国際紛争の影響など目まぐるしく変化する社会経済情勢により、計画通りの進捗や成果を実現できなかったものも多数**あった。
- 特に、全国的な傾向と同様に本市も人口減少の局面に入り、これに伴い想定される様々な経済的・社会的影響への危機感が更に高まる中、**自然減、社会減対策だけでは不十分**であることがわかってきた。
- このような中で、第8次総合計画(総合戦略と一体化)では、人口減少への対応を最重要課題として位置付け、人口減少の抑制だけでなく、**広域連携による都市機能の補完やDXの推進などの適応策も含め多面的に取組**を進めていくこととしている。
- 今後は、毎年度アクションプランを策定し、目まぐるしく変化する社会経済情勢に機動的に対応していくこととしており、**毎年の評価・検証を踏まえながら、前述の諸課題や、半導体関連企業の進出などの好機を捉えた適時的確な対応を進めていくことが今後の課題**である。



※市町村民経済計算に基づき把握することとしているため、実績値の把握に3年間のタイムラグが生じる。



※熊本市推計人口(各年10月～9月)より集計

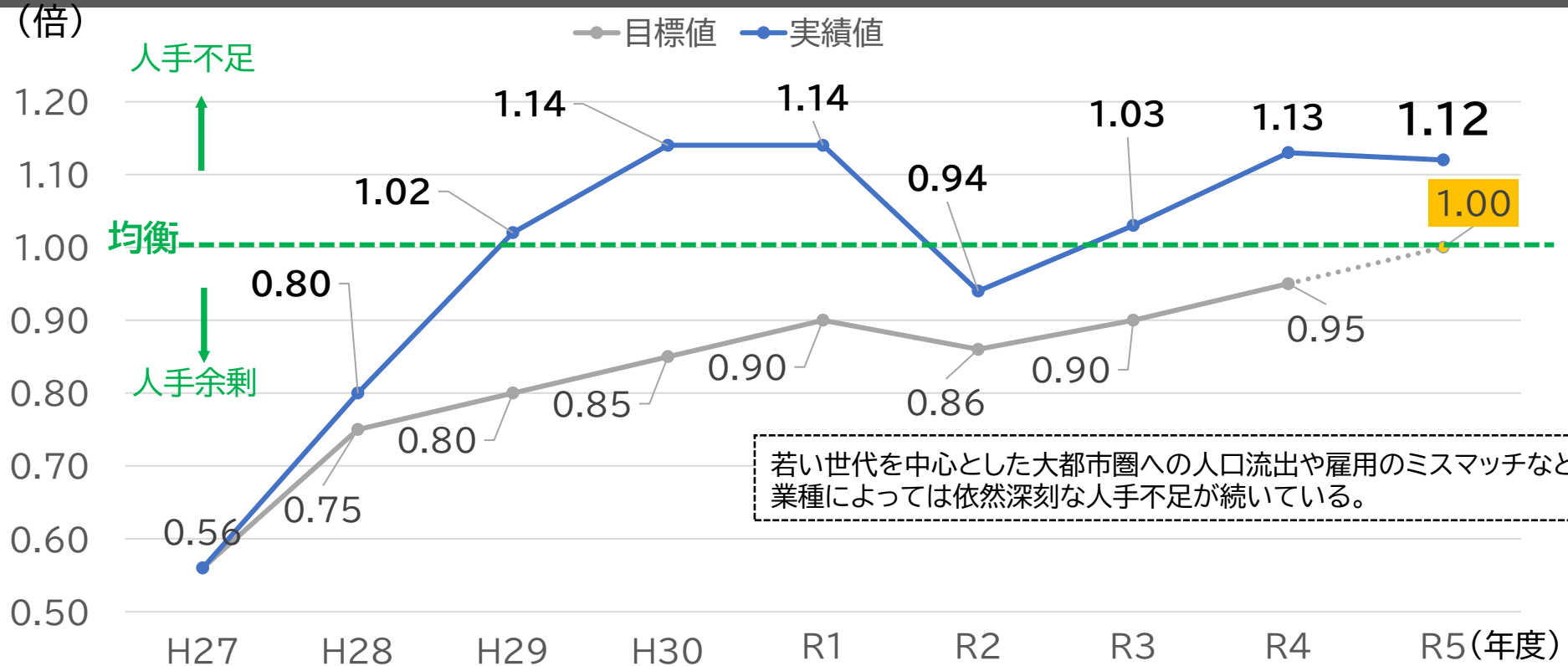
# 基本目標1

～移住・定住の促進と  
交流の活発化～

## 【施策1】魅力あるしごとの創出と働く環境の整備

- ① 新事業の創出支援・地場企業の活性化支援により地域産業の競争力強化を図ります。
- ② 企業にとって魅力的な環境を整備し、本市に活力を与える企業の誘致を推進します。
- ③ だれもがともに個性や能力を発揮できるよう働きやすい環境づくりを支援します。

### 熊本県内における正社員の有効求人倍率



※熊本労働局「一般職業紹介状況」より

#### 今後の 方向性

- ・ 新事業の創出支援・地場企業の活性化支援により地域産業の競争力強化を図るとともに、新たな企業の進出を促すなど、引き続き多様な就労の機会の確保に取り組む。
- ・ スタートアップエコシステムの構築と新産業・成長産業の振興を推進し、企業の着実な成長を支援する。
- ・ 人材のマッチング支援に取り組むとともに、人材の地元定着及びUIJターン等の人材確保策を強化する。

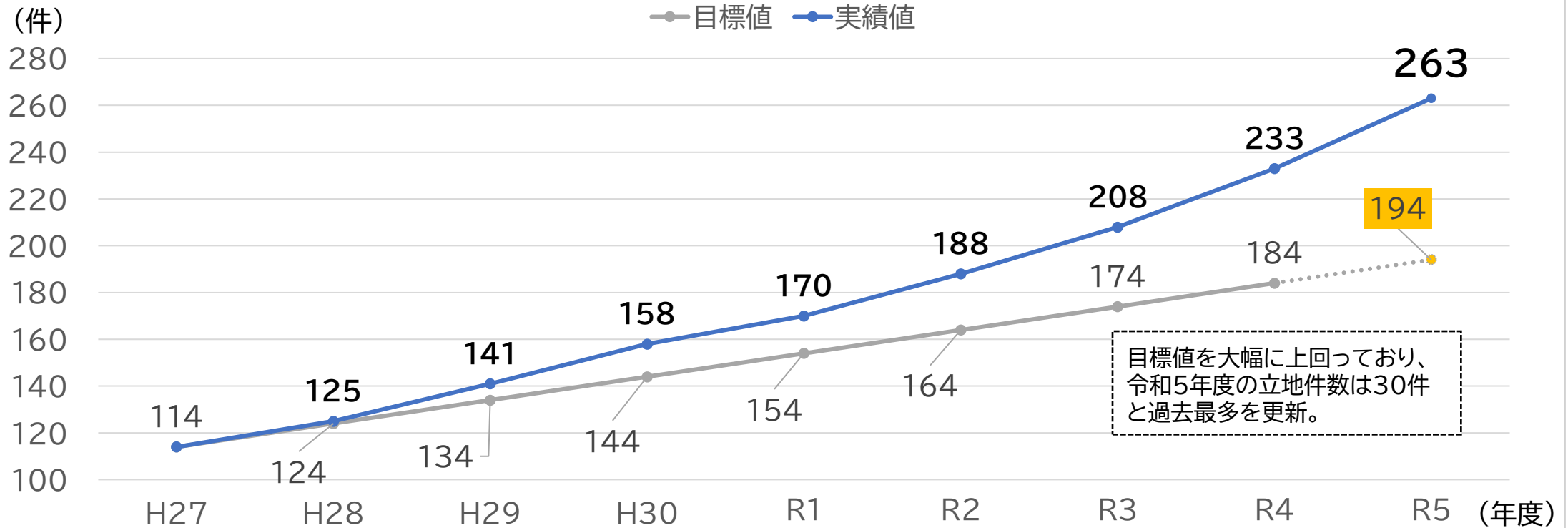
# 基本目標1

～移住・定住の促進と  
交流の活発化～

## 【施策1】魅力あるしごとの創出と働く環境の整備

- ① 新事業の創出支援・地場企業の活性化支援により地域産業の競争力強化を図ります。
- ② 企業にとって魅力的な環境を整備し、本市に活力を与える企業の誘致を推進します。
- ③ だれもがともに個性や能力を発揮できるよう働きやすい環境づくりを支援します。

### 企業立地件数(累計)



※熊本市企業立地促進条例に基づく補助金の指定や本市との立地協定締結を行った企業数

### 今後の 方向性

半導体関連産業や情報通信関連産業等の更なる集積に向けて、民間活力を活用した産業用地の整備に取り組むとともに、国内外の企業に対する戦略的な誘致活動を展開する。

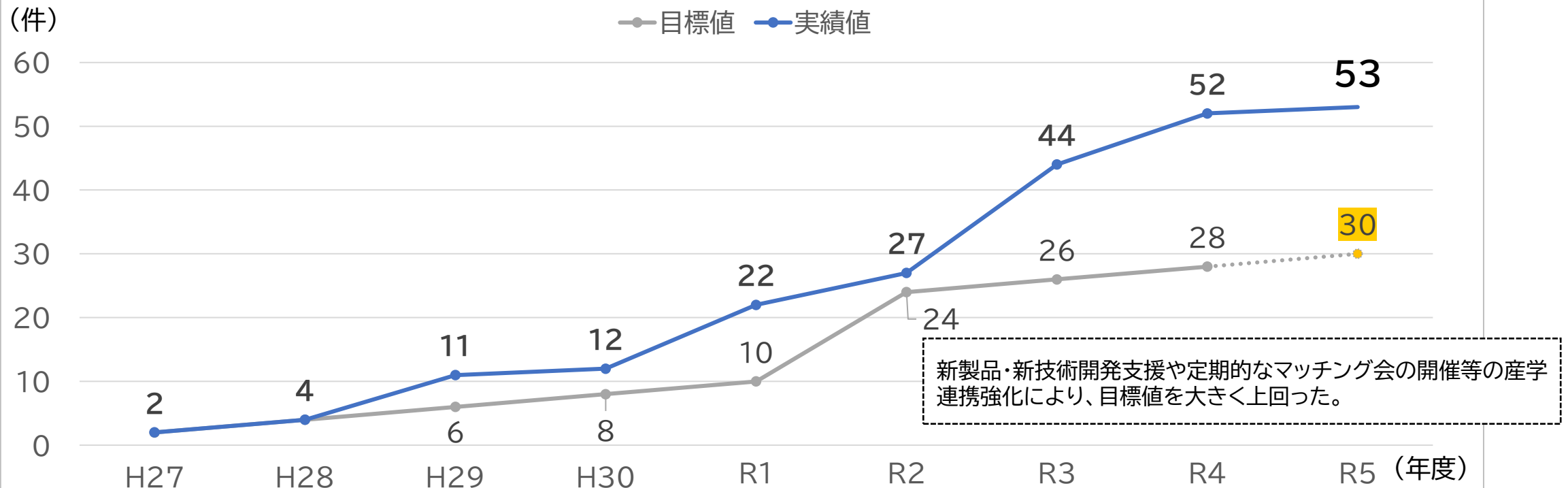
# 基本目標1

～移住・定住の促進と  
交流の活発化～

## 【施策1】魅力あるしごとの創出と働く環境の整備

- ① 新事業の創出支援・地場企業の活性化支援により地域産業の競争力強化を図ります。
- ② 企業にとって魅力的な環境を整備し、本市に活力を与える企業の誘致を推進します。
- ③ だれもがともに個性や能力を発揮できるよう働きやすい環境づくりを支援します。

### 産学連携、新製品開発支援等による製品化件数(累計)



※熊本市新製品・新技術研究開発事業の採択事業の製品化件数及び産学連携コーディネーターの企業マッチングによる事業化・製品化件数

#### 今後の 方向性

新製品・新技術開発助成や産学連携の強化により、新事業の創出、地場企業の活性化につなげるなど、引き続き本市産業の競争力強化に取り組む。

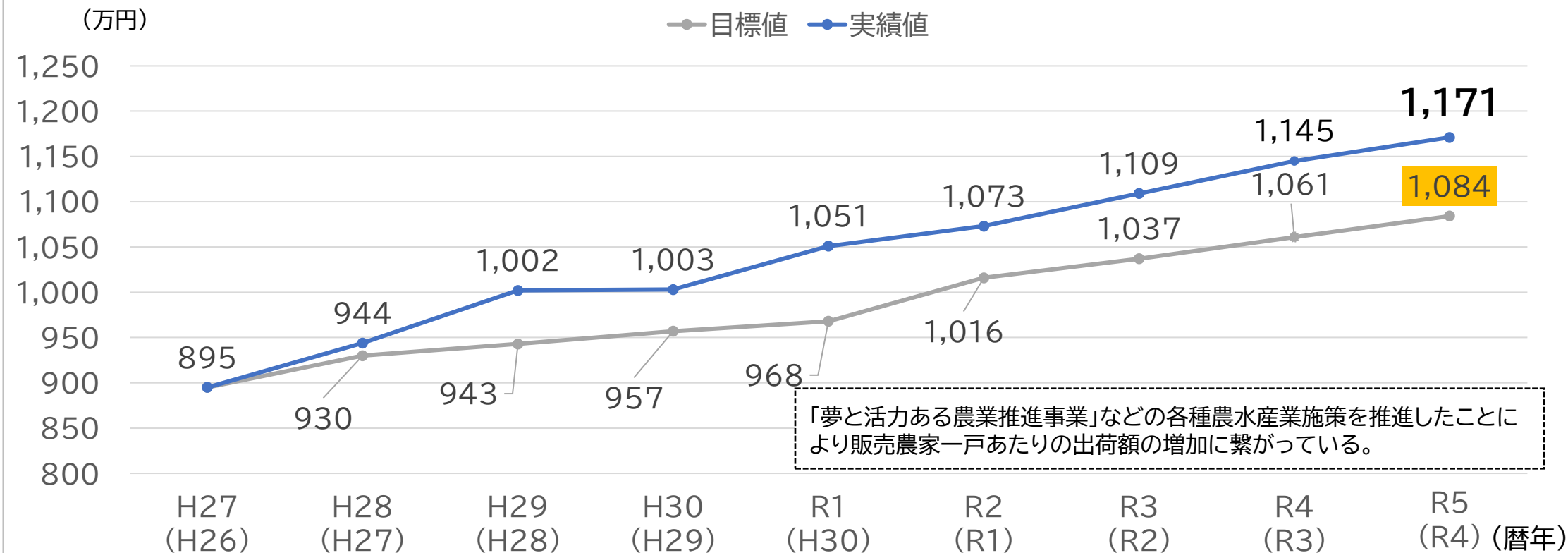
# 基本目標1

～移住・定住の促進と  
交流の活発化～

## 【施策2】農水産業の振興

- ① 地域の特性を活かした農水産業やスマート農業を推進します。
- ② 経営体の強化及び生産基盤の整備・保全を推進します。
- ③ 販路開拓・拡大や生産者と消費者の交流促進を図ります。

### 販売農家一戸あたりの出荷額(推計)



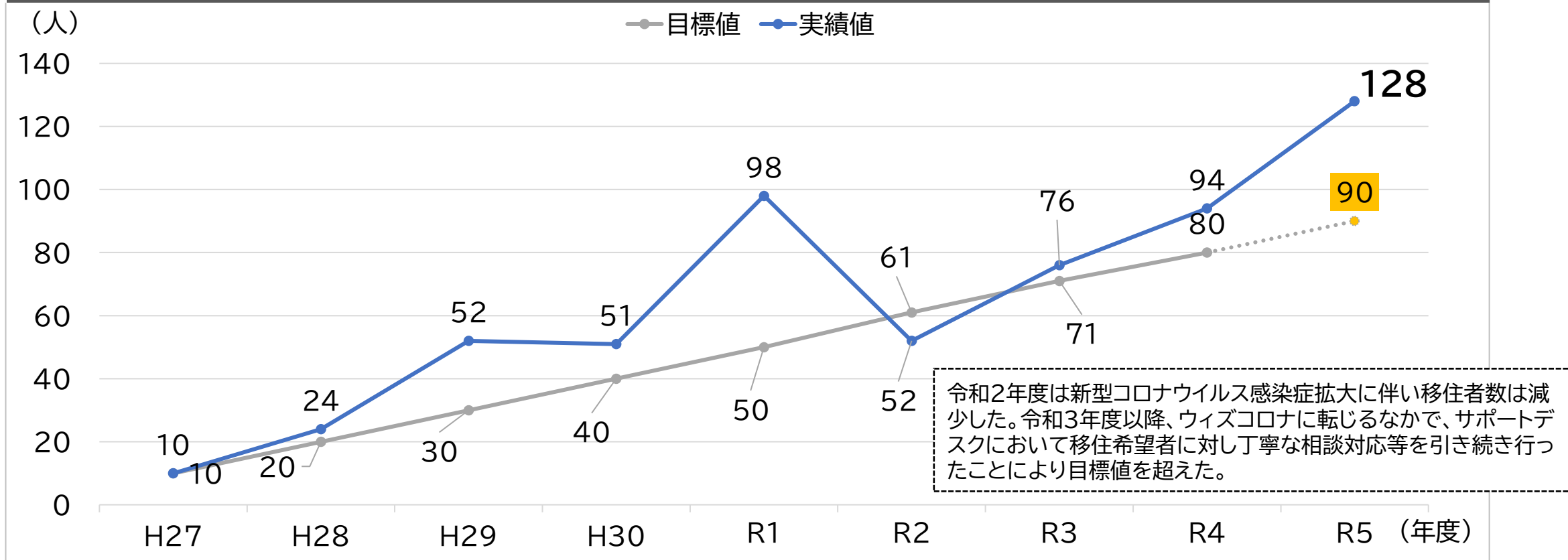
※市独自推計

#### 今後の 方向性

- ・ 競争力の高い農水産業の振興を図るため、スマート農業技術導入をはじめ、農業経営の高度化に資する多種多様な取組や、環境の変化に対応したノリ養殖業を推進する。
- ・ 経営体の経営改善や安定化とともに、災害や環境変化に対応できる農地・漁場・農漁業用施設の整備と適正な維持管理を推進する。
- ・ 消費者のニーズを的確に捉えた国内外の販路開拓・拡大を推進するとともに、多様な視点や媒体による効果的な情報発信、地産地消の充実を図る。

- ① 地域人材を育成し、定着を図ります。
- ② 地方移住希望者への支援体制を強化します。

## UIJサポートデスクなどを介した就業者数



※UIJターンサポートデスク登録者で就業が確認できた者(県が確認した件数を含む。)

今後の  
方向性

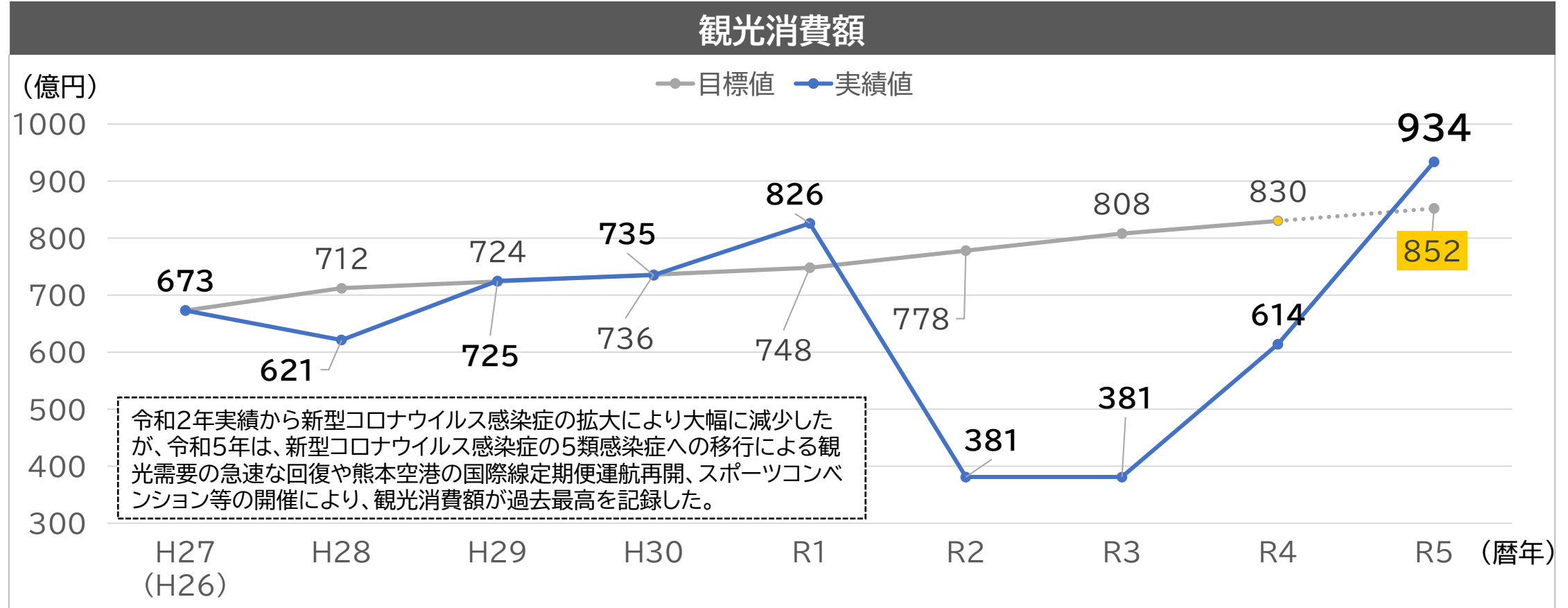
サポートデスクにおける移住希望者への支援を継続するとともに、域外からのUIJターン就業促進のため、県外大学生を対象にした地場企業のインターンシップや移住者向けコミュニティの整備を実施することで域外からの人材確保を促進していく。

# 基本目標1

～移住・定住の促進と  
交流の活発化～

## 【施策4】 交流人口の拡大

- ① 中心市街地の活性化と回遊性の向上を図ります。
- ② 国内外からの観光客誘致を図ります。
- ③ 効果的なシティプロモーション活動を展開します。
- ④ 歴史・文化・スポーツによる地域活性化に取り組みます。



※令和5年(2023年) 熊本市観光統計より

### 今後の 方向性

令和6年3月に策定した熊本市観光マーケティング戦略に基づき、多様化する旅行者の興味・関心などを分析し、そのニーズを踏まえた上でプロモーション等の施策を効果的に展開することで、本市への更なる誘客を促進する。

企業立地促進事業 <施策1>

◆ 概 要

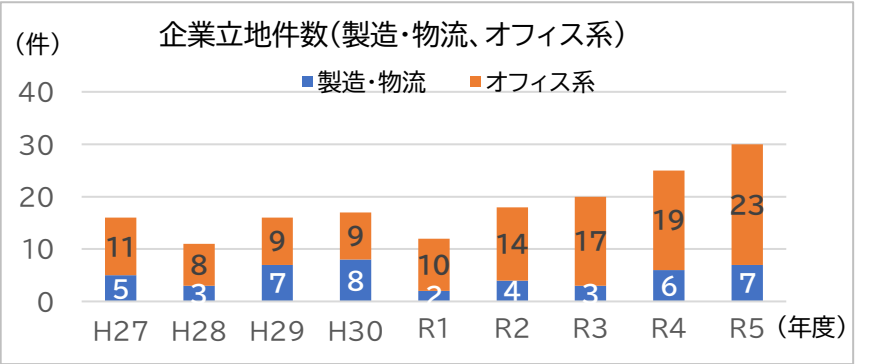
企業立地促進条例に基づく優遇制度を活用し、本市への企業立地を促進することにより、市民の雇用機会の増大を図る。



製造施設



事務センター



※熊本市企業立地促進条例に基づく補助金の指定や 本市との立地協定締結を行った企業数

新製品・新技術研究開発助成事業 <施策1>

◆ 概 要

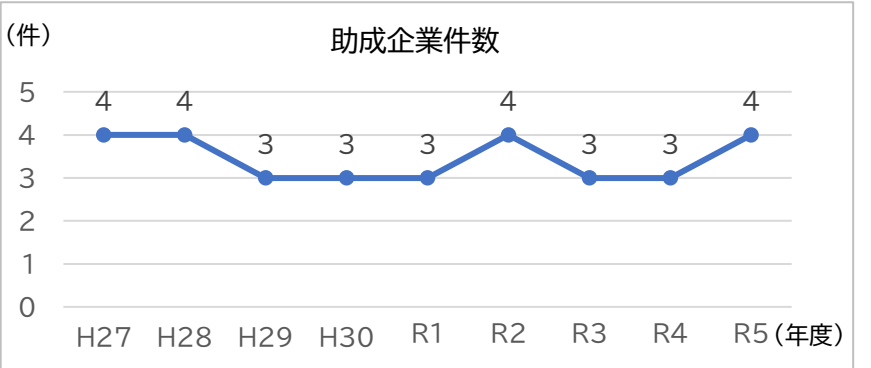
中小製造業者等が行う新製品・新技術等の研究開発に係る経費の一部を助成することにより、独自の優れた製品・技術を持つ企業の育成を図る。



卓上型組み合わせ計量器



農業用天敵昆虫給餌器  
(研究開発助成により完成した製品例)



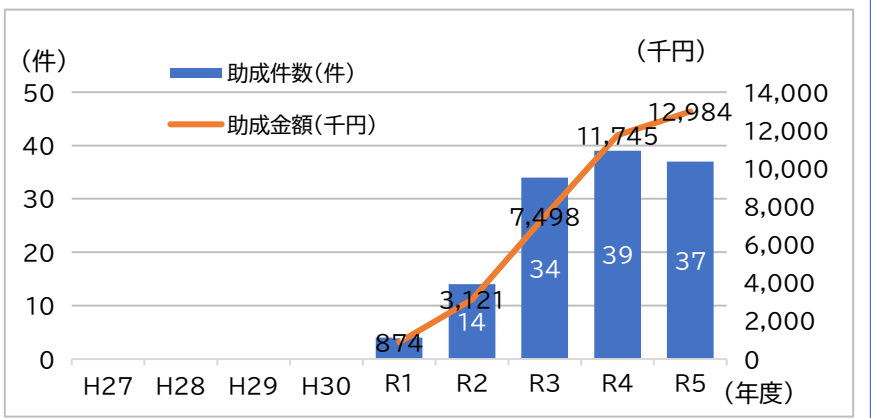
創業ステップアップ支援助成事業 <施策1>  
※令和4年度からは創業者チャレンジ支援・育成事業に統合

◆ 概 要

創業者に対して必要な経費の一部助成及び専門家派遣等による経営支援を一体的に行うことにより、経営基盤の強化を図り、創業しやすい環境を整える。  
※令和元年度から事業開始  
※令和4年度から創業者チャレンジ支援・育成事業として、補助額を拡充して実施



助成対象者募集チラシ



## UIJターンによる人材確保支援事業 &lt;施策3&gt;

## ◆ 概 要

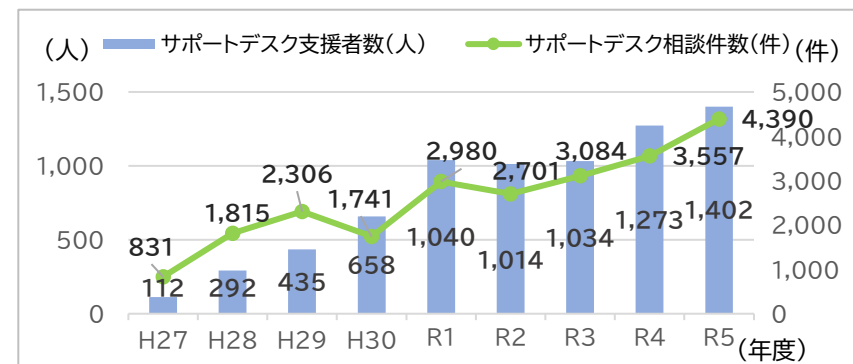
県外大学生等を対象としたインターンシップの実施や県外での合同就職説明会の開催及びUIJターンサポートデスクでの相談体制の充実を図った。



UIJターン合同就職説明会



サポートデスク窓口



## インバウンド需要回復期を見据えた観光客受入環境の整備&lt;施策4&gt;

## ◆ 概 要

熊本城、水前寺成趣園及びその周辺エリアを国際観光重点地域に指定し、観光客の受入環境を重点的に整備。

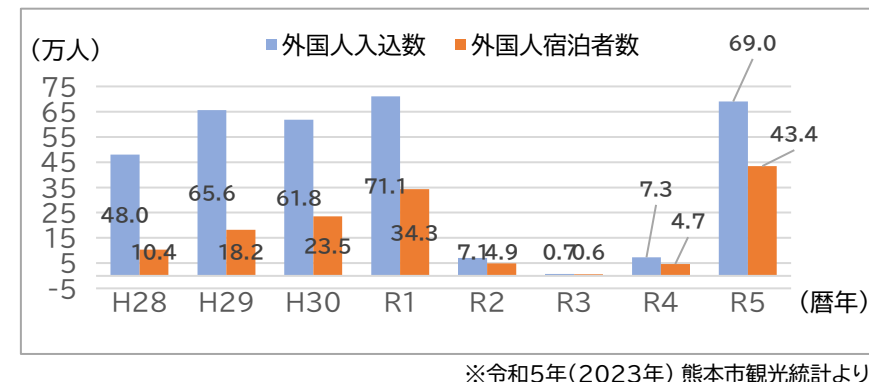
- ・観光WEBサイトでの多言語モデルコースの整備
- ・英語ガイド付きの滞在コンテンツの造成(2本) など



和装・文化体験ツアー



江津湖サイクリングツアー



## 旅行需要喚起施策の実施 &lt;施策4&gt;

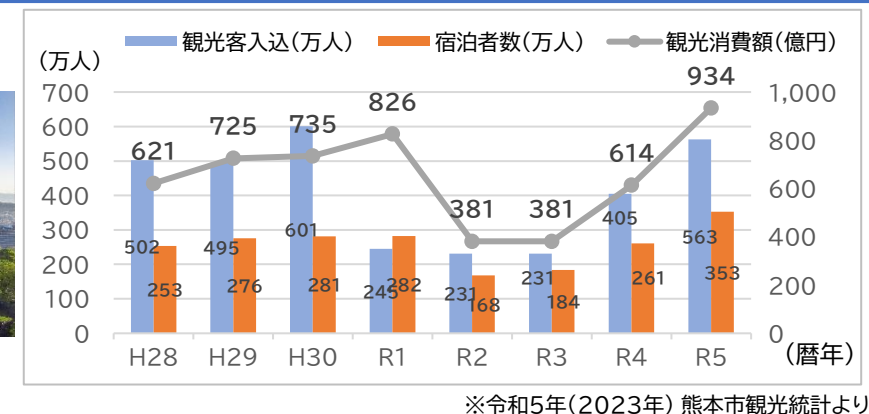
## ◆ 概 要

新型コロナウイルス感染症の影響により大きく落ち込んだ旅行需要の早期回復を目的として、熊本市内の宿泊に加え、交通、土産、食事、アクティビティなどを含む旅行商品に対する割引支援を実施。

- ・「熊本市プレミアム宿泊クーポン」の販売（販売期間：R2.6.19～8.31）
- ・「LOOKUP Kumamotoキャンペーン」  
（実施期間：R2.11.1～R2.12.28/  
R3.4.1～28/ 7.3～8.2/10.15～R4.1.23/ 4.1～R5.7.31終了）など



キャンペーンサイトイメージ



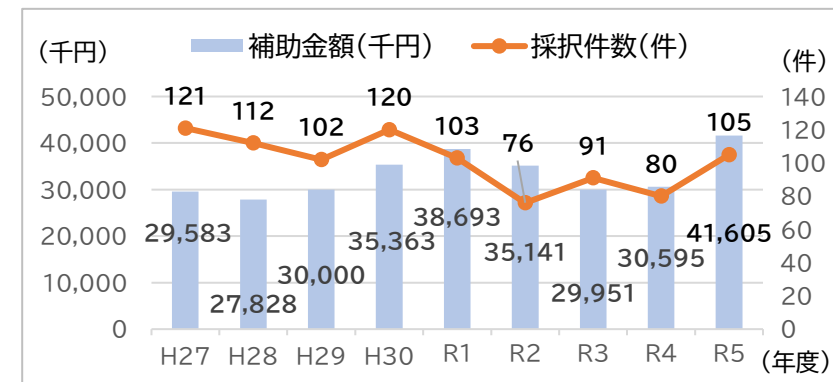
## 夢と活力ある農業推進事業 &lt;施策2&gt;

## ◆ 概 要

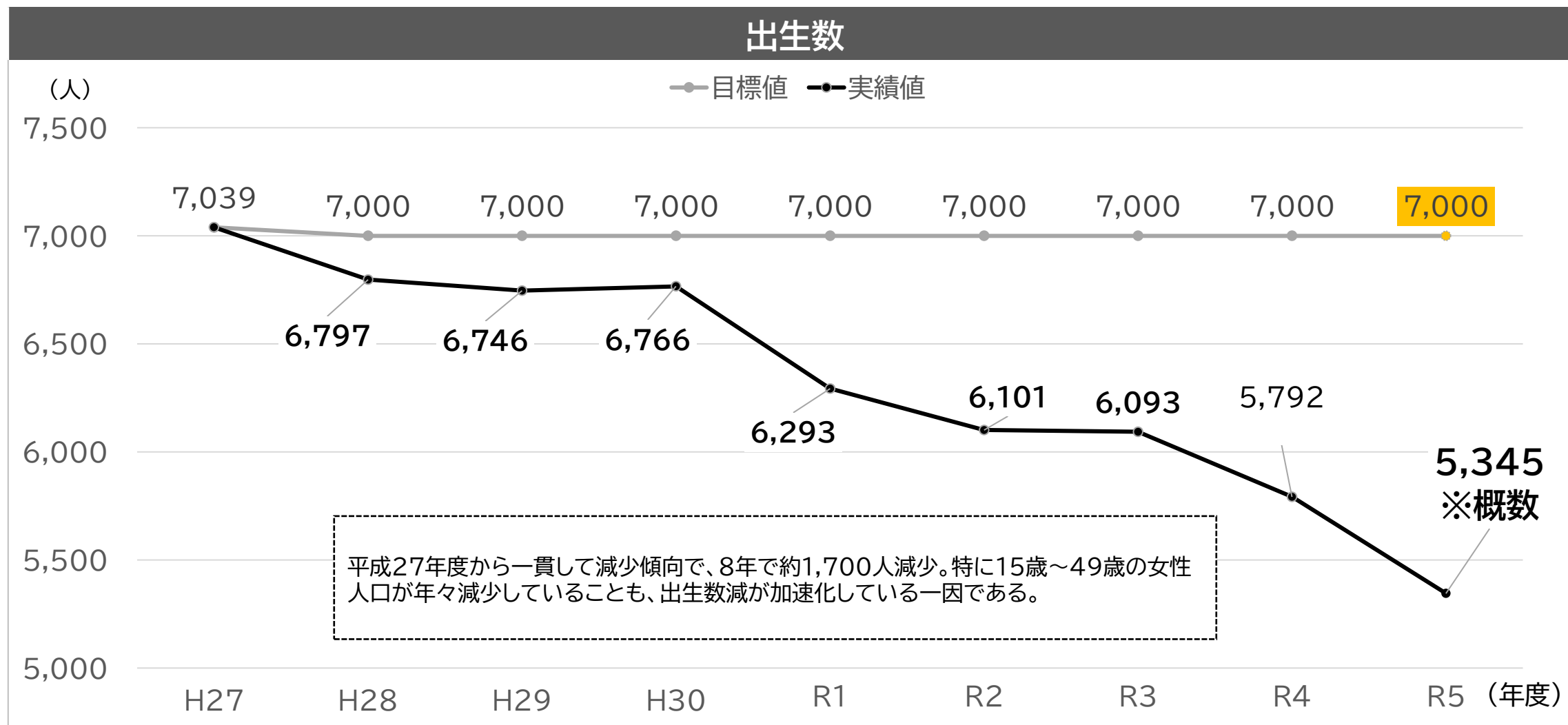
競争力の高い農業の振興を図るため、農業者等が自ら行う農業経営の高度化に資する多種多様な取組やスマート農業技術導入の取組を支援する。



樹園地で効率よく防除作業を行うために事業により導入したスピードスプレーヤ

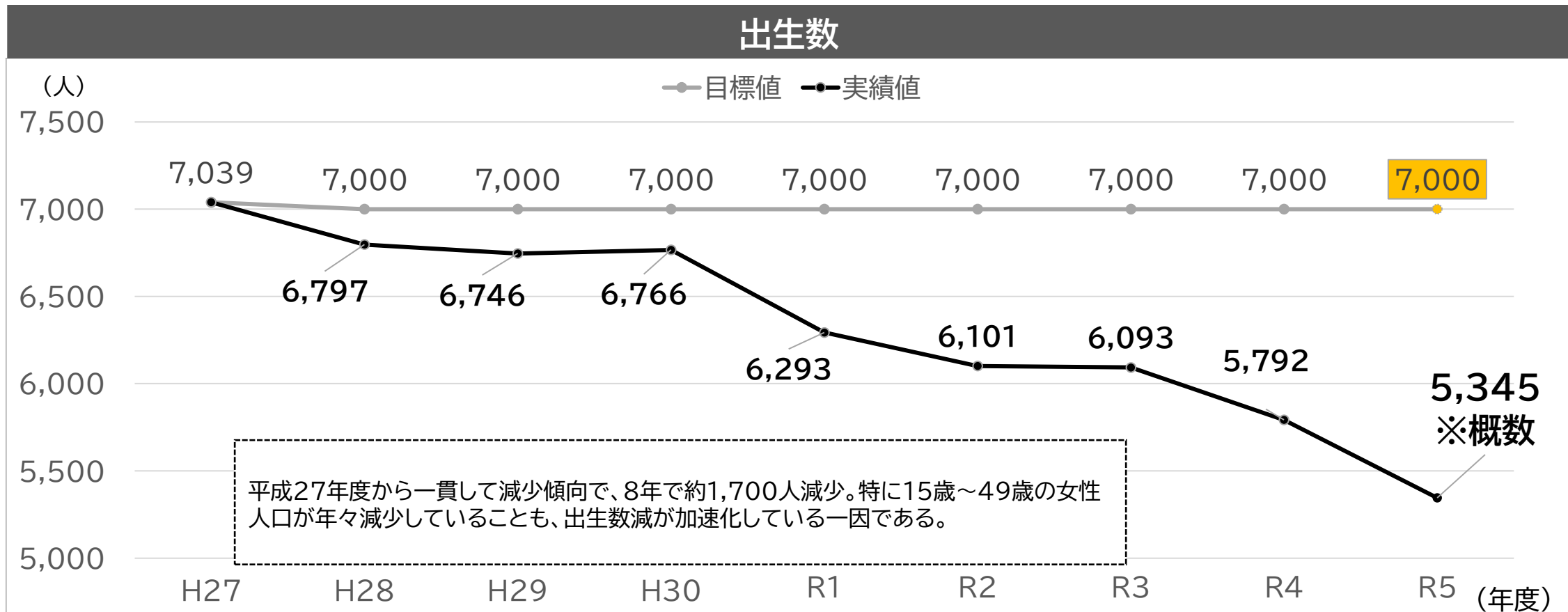


※夢と活力ある農業推進事業(市補助事業)実績



※厚生労働省「人口動態統計」より

- ① 若者の結婚・出産の希望をかなえるための支援を行います。
- ② 妊娠・出産に関する相談・情報提供の充実及び経済的負担軽減を図ります。
- ③ 総合周産期母子医療をはじめ、地域の医療体制の充実を図ります。

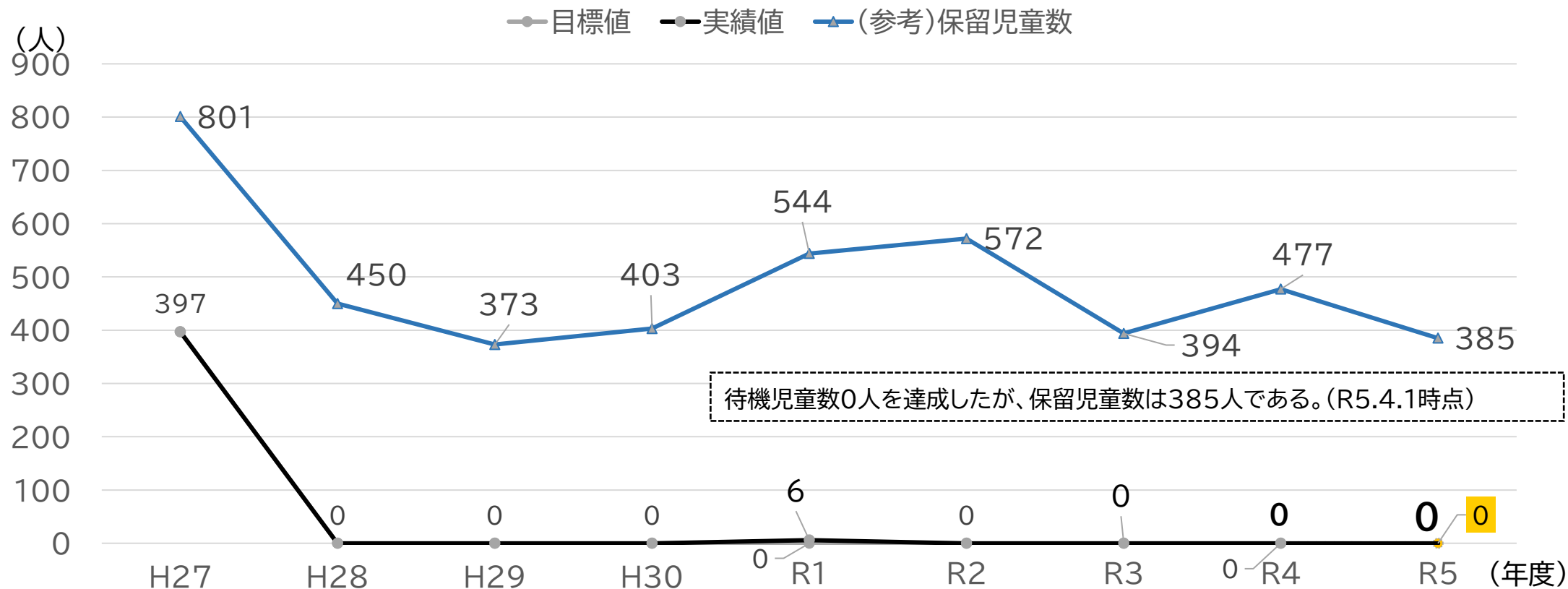


今後の  
方向性

- ・ 結婚の希望をかなえるため、AIマッチングシステムを活用した結婚支援センターを設置し、結婚を希望する全ての人に対して安心して経済的な負担も抑えられた結婚支援サービスを提供する。
- ・ 全区にこども家庭センターを設置し、すべての妊産婦、子育て世帯、こどもに対する相談支援体制の強化を図るとともに、出産子育て応援交付金やこども医療費助成を通じて、子育て家庭の経済的負担の軽減を図る。
- ・ また、妊産婦及び乳児期の健康診査実施し、疾病の早期発見や健康管理等を行い、健全な発育を図る。
- ・ 育児不安の解消や児童虐待の未然防止等にも寄与する産後ケア事業を継続して推進し、さらに利用者ニーズに応じた支援となるようアンケート等を実施し事業の充実を図る。

- ① 地域における子育て支援を充実します。
- ② 保育サービス及び幼児教育を充実します。
- ③ 子ども・青少年の健全育成を推進します。
- ④ 子ども一人ひとりを大切にする教育を推進します。

### 保育所など利用待機児童数

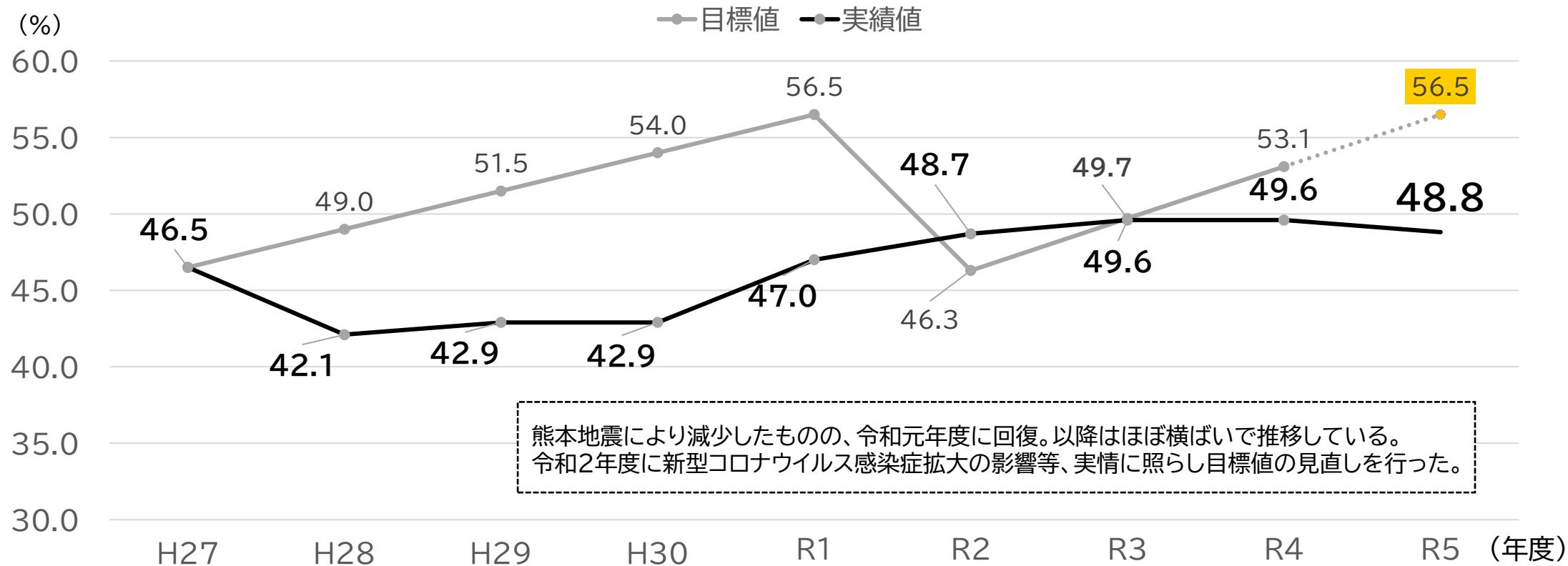


#### 今後の 方向性

- ・ 実質的な待機児童ゼロの実現に向けて、保育の受け皿の確保に取り組むとともに、利用者支援員による積極的な利用者と保育所等のマッチングを継続し、また、就労要件を問わず利用できる「こども誰でも通園制度」の試行的実施などを通して、保育サービスの充実を図る。
- ・ 処遇の改善による保育士等の確保に取り組み、保育の質の向上を図る。
- ・ 校区の子育て支援ネットワーク活動をより活性化するため、子育て支援ネットワーク連絡会を開催し、各校区の活動の課題などについて情報交換を行う。

- ① 子育てしやすい職場環境づくりを支援するなど仕事と子育ての両立を図ります。
- ② 雇用の安定を図り、特に就労環境が不安定な若年層の雇用の場の確保や就労支援を充実します。

### 新規学卒者(大学)の県内定着率



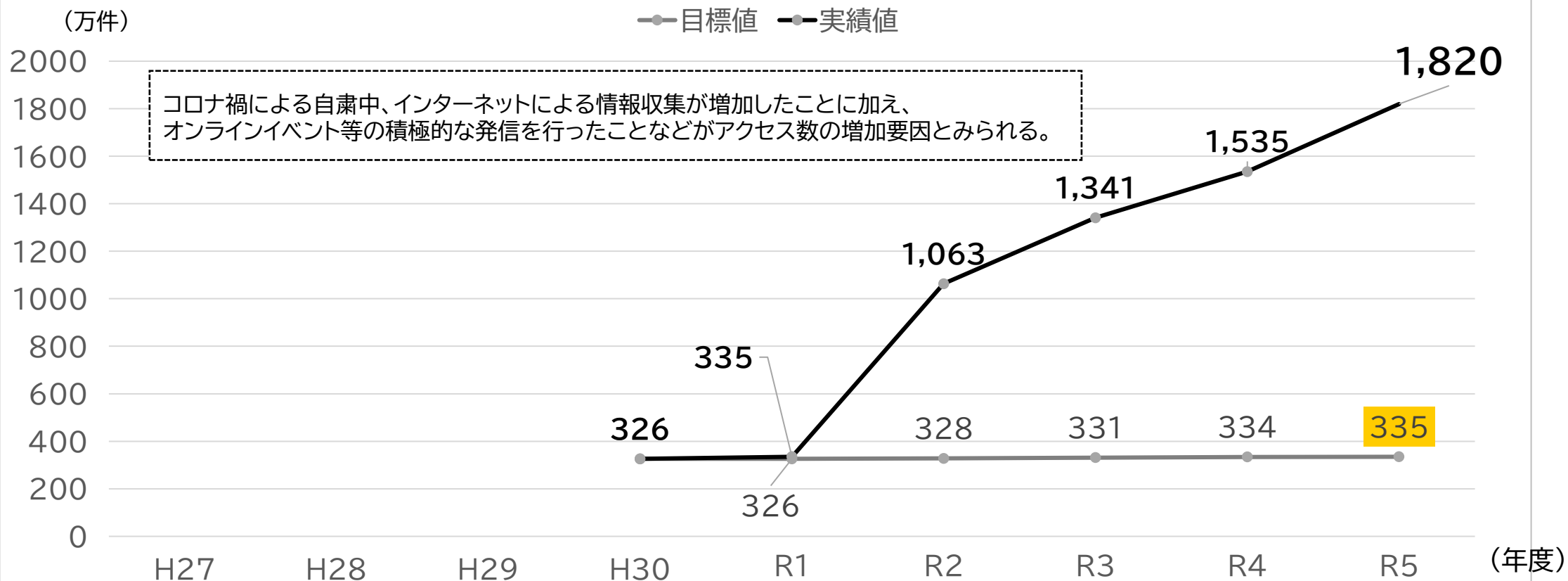
※県内主要大学等8校への本市独自調査

#### 今後の 方向性

今後も継続して合同就職説明会を開催し企業と求職者のマッチングの機会を提供するとともに、働きやすい職場環境づくりを支援し、企業の魅力向上を図ることで、若年者の地場企業への就職及び職場定着を推進していく。

- ① 子育てしやすい職場環境づくりを支援するなど仕事と子育ての両立を図ります。
- ② 雇用の安定を図り、特に就労環境が不安定な若年層の雇用の場の確保や就労支援を充実します。

### 「熊本市結婚・子育て応援サイト」のアクセス数



#### 今後の 方向性

- ・ 情報を収集した市民が着実に結婚・子育て支援に繋がるよう応援サイトの充実に努めるとともに、妊娠期から子育て期の保護者向けアプリを導入し、親子(母子)健康手帳の内容や子育て支援に関する情報など、こどもの年齢に応じたきめ細かな情報提供を行う。
- ・ 「子育て支援優良企業認定事業」について、子育てしやすい職場環境づくりを実施している企業を認定・公表することで、引き続き社会全体の機運醸成に取り組む。

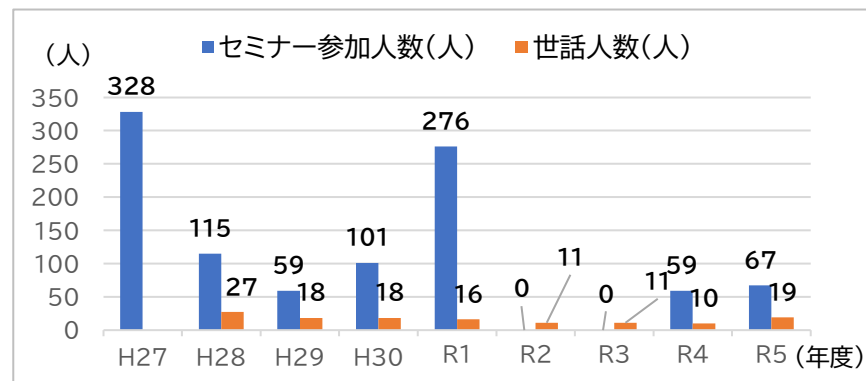
## 未婚者に対するセミナー及び出会いの機会創出 &lt;施策1&gt;

## ◆概要

未婚者に対する結婚から子育てに関する情報提供や出会いの機会の創出に繋がるセミナー・パーティーを行う。また、恋愛や結婚を後押しする身近な結婚世話人ボランティアによる独身者の出会いの機会づくりを行う。



未婚者に対するセミナー



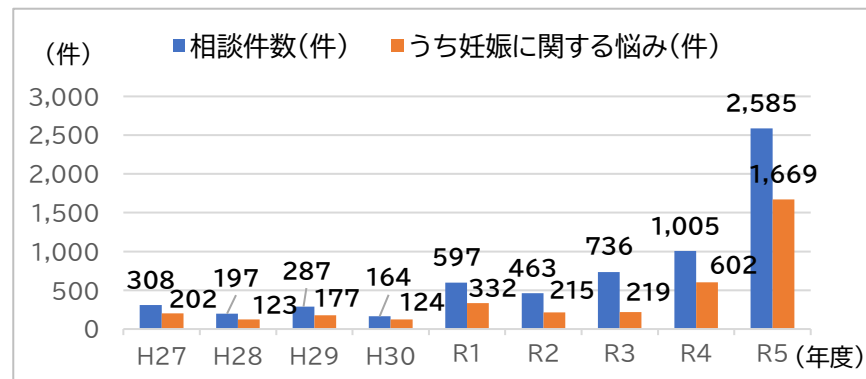
## 予期せぬ妊娠に関する悩み相談事業 &lt;施策1&gt;

## ◆概要

予期せぬ妊娠に悩む方や特に支援を必要とする妊婦等に対し、妊娠内密相談センター及びにんしんSOS熊本の専門職が伴走型相談支援を行う。また、各区保健子ども課・福祉課でも相談対応を行う。



相談窓口の案内カード



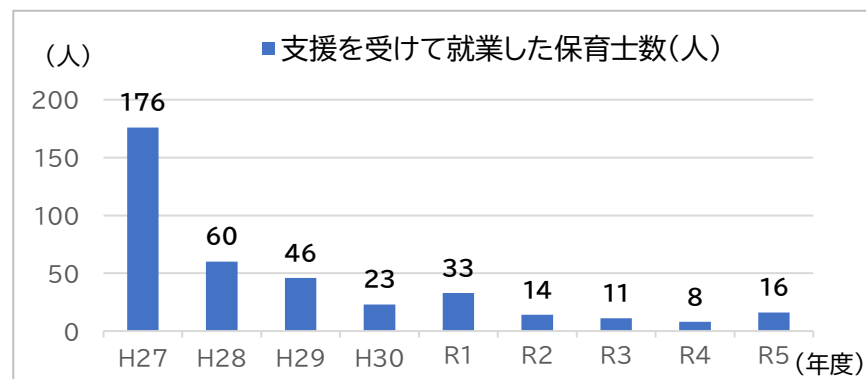
## 保育士就職支援事業 &lt;施策2&gt;

## ◆概要

保育士等の就職支援業務委託及びコーディネーター配置を実施する。



保育士フォローアップ研修会



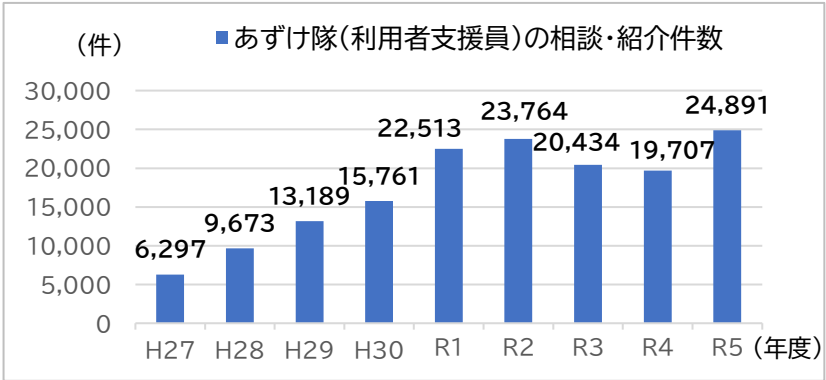
利用者支援専任チーム関連 <施策2>

◆ 概 要

利用者の個別ニーズの把握と、円滑な保育施設利用に向けた支援を行うとともに、利用調整会議の定期的な開催をとおりて行政区間の情報共有と利用希望者に対する全市的な対応を行うことで、待機児童対策の柱としている入所業務の改善を図る。



あずけ隊マスコットキャラクター  
あずけ隊の具体的な活動



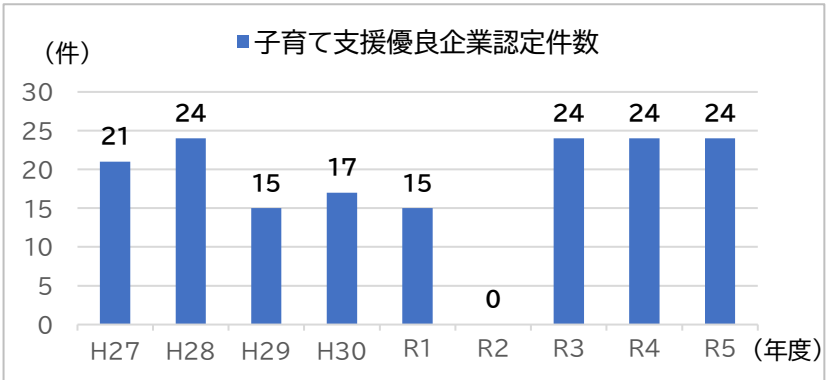
子育て支援優良企業認定事業 <施策3>

◆ 概 要

企業等における子育てしやすい職場環境の整備促進を図るため、仕事と子育ての両立支援の充実に取り組む企業を「子育て支援優良企業」として認定・公表することで、社会全体の機運醸成に繋げる。R2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による企業負担を考慮し、新規募集を停止したが、R3・R4・R5年度は新たに24社を認定した。



認定企業事例集



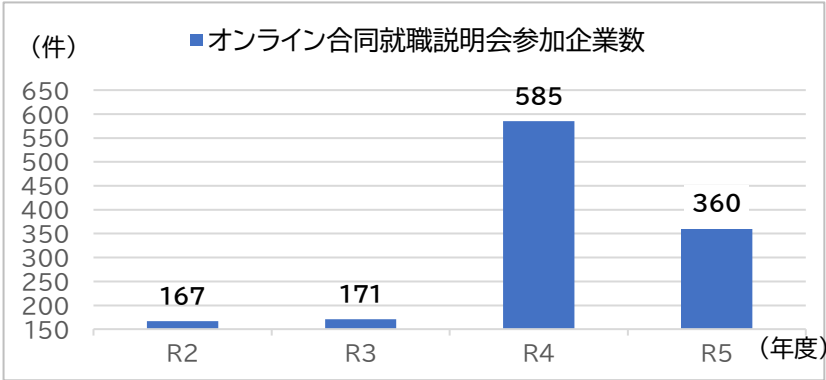
オンライン合同就職説明会開催経費 <施策3>

◆ 概 要

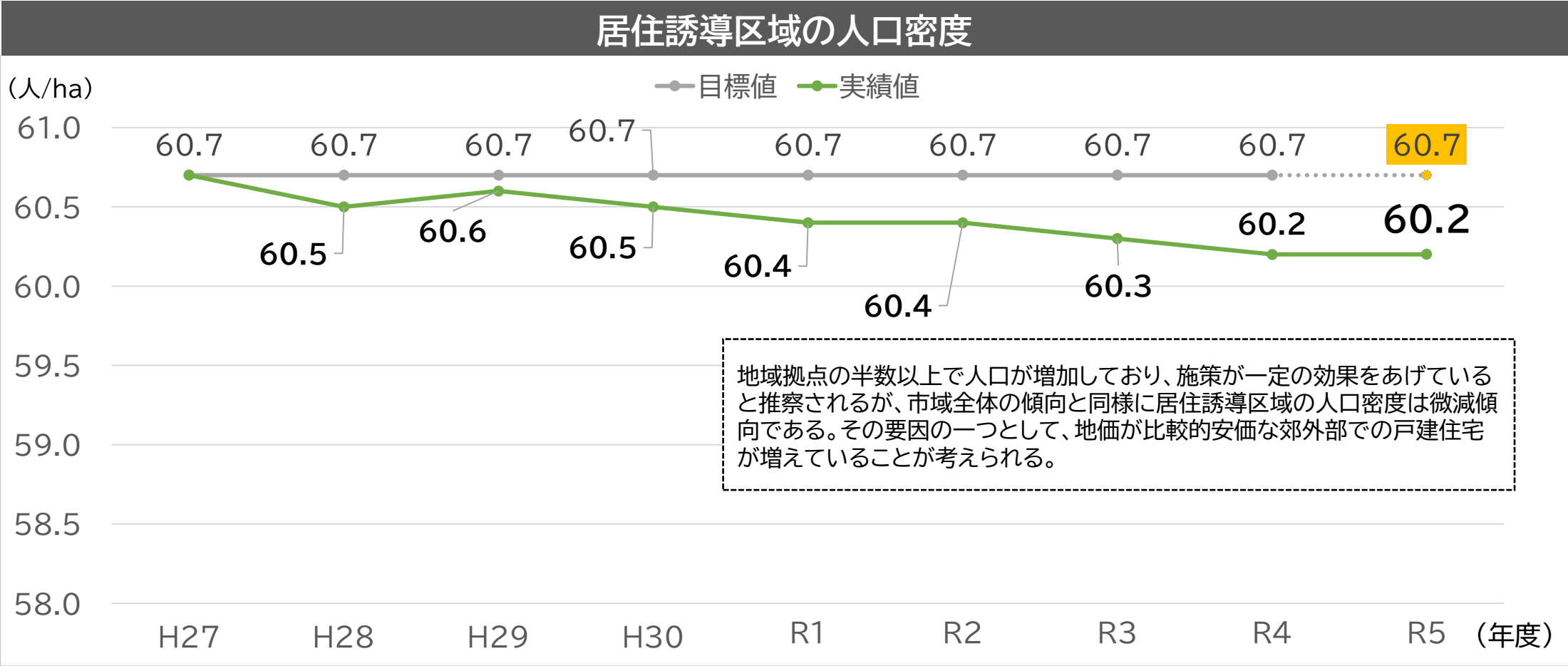
オンラインを活用して、求職者と企業の出会いの場を創出する合同就職説明会を開催した。リアルタイム配信後には、YouTubeにも公開し、後日でも視聴可能としている。R5年度は、アフターコロナで対面での開催を望む声に応え、全12回のうち3回を対面のハイブリット方式に切り替え実施した。



YouTubeチャンネル  
「幸せになる、お仕事探し。熊本で見つけ!」

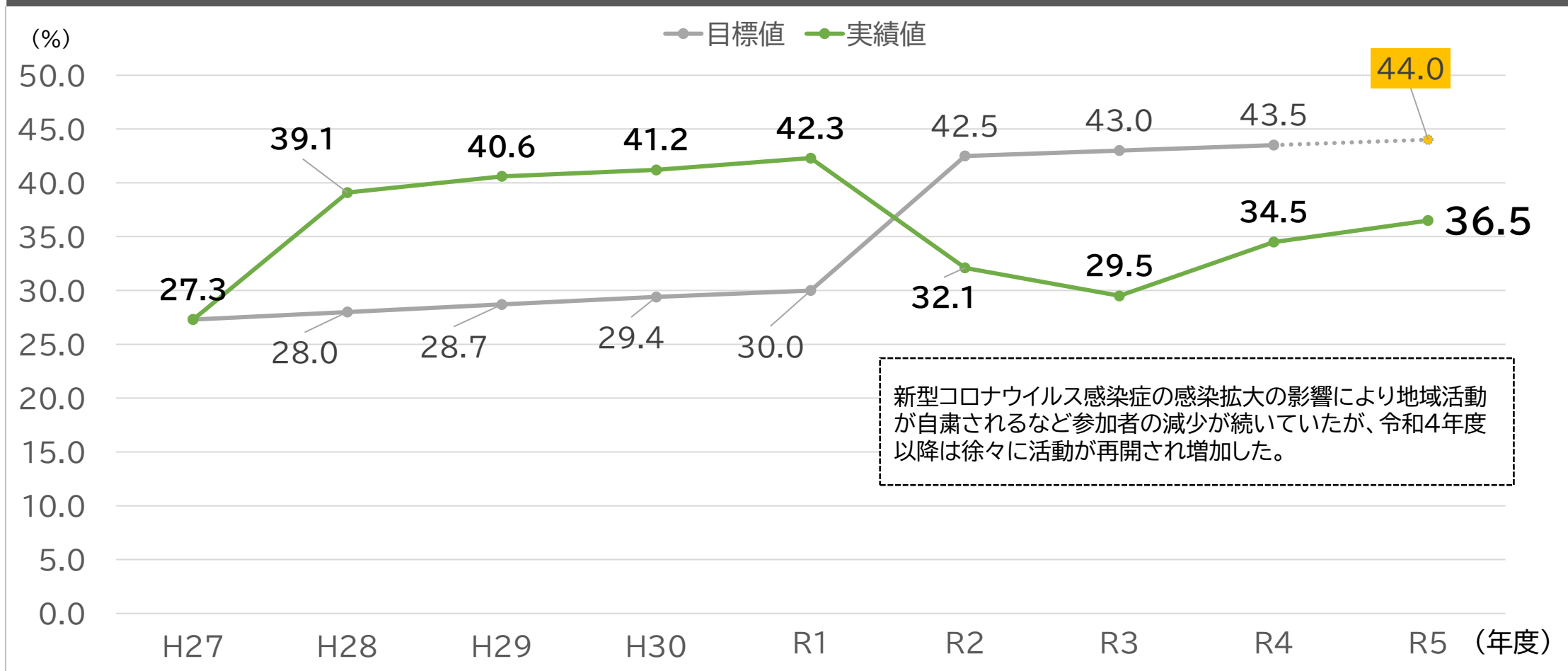


※主催オンライン合同就職説明会の参加企業数



※各年10月時点の住基データを基に算出

## 地域活動に参加した市民の割合



※「熊本市総合計画市民アンケート」より

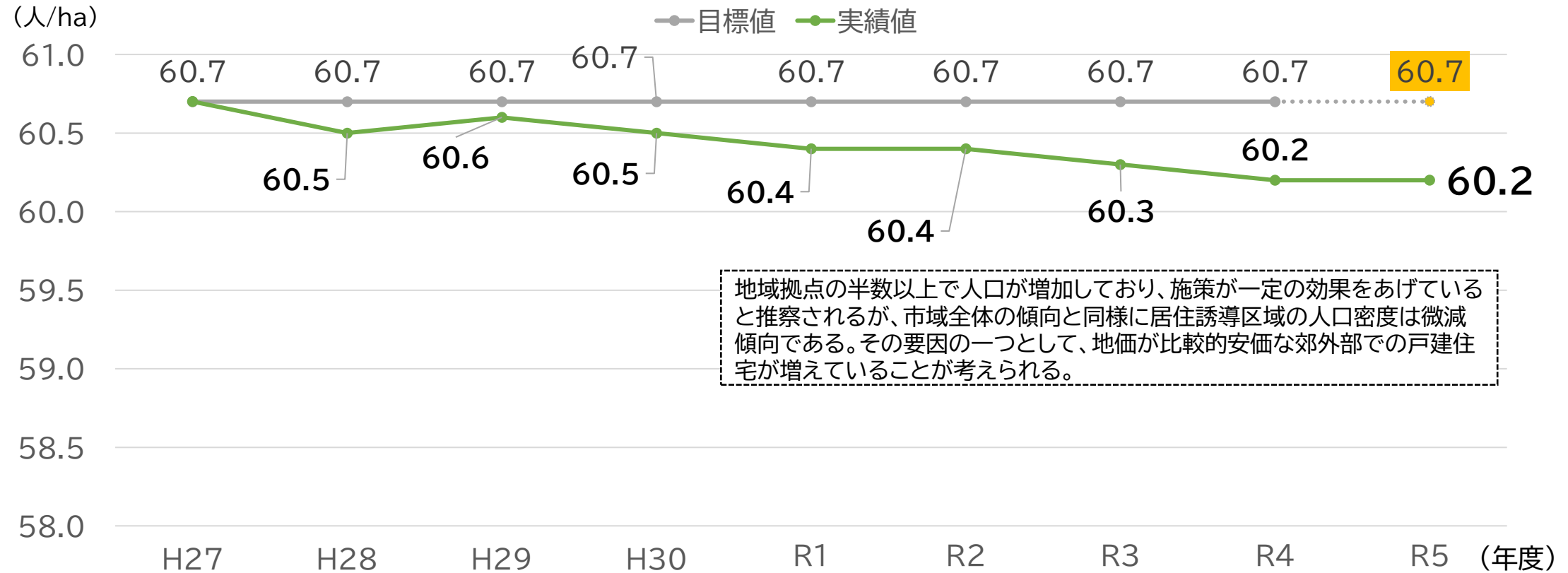
## 基本目標3

～地域の特性に応じた社会  
環境の創出～

- ① 公共交通ネットワークを充実させ、利便性の向上を図ります。
- ② 災害に強い都市基盤を形成します。
- ③ 増加する空き家の対策や住宅性能の向上などの支援により、良好な居住環境の形成を図ります。
- ④ 公共施設などの統廃合や集約化により資産の適正化を図るとともに、適切な維持管理体制を構築します。

## 居住誘導区域の人口密度

※KPI再掲(基本目標3)

今後の  
方向性

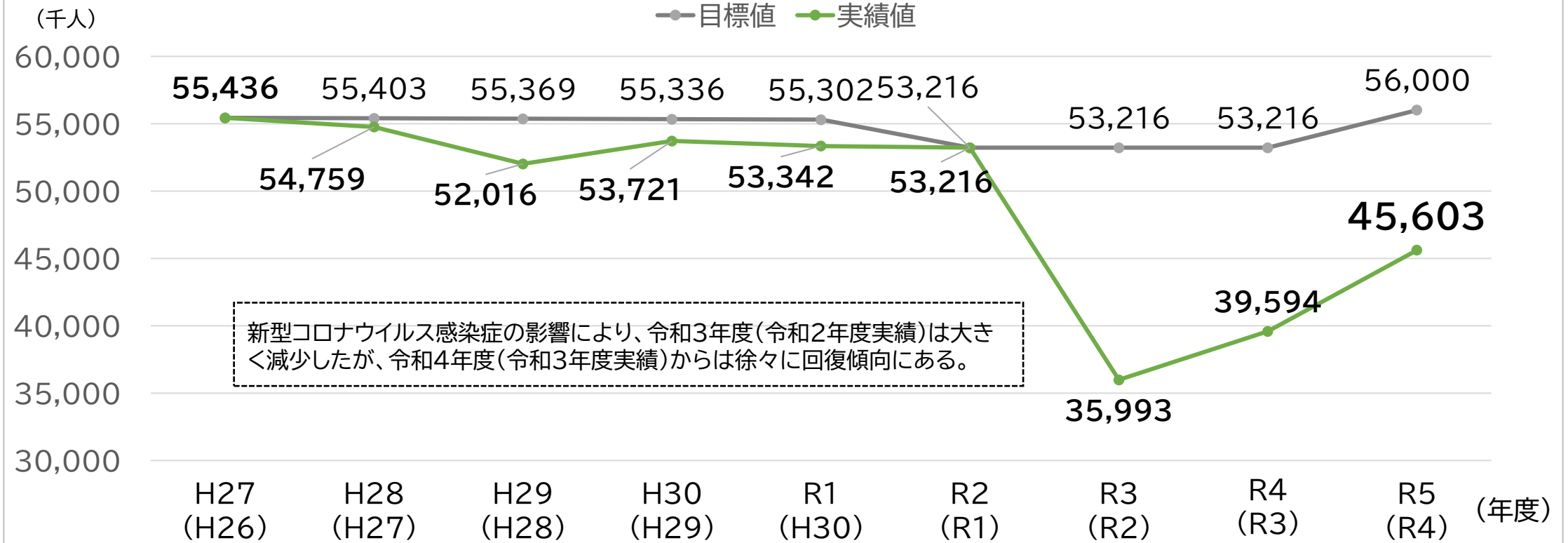
- ・ 立地適正化計画の市民への周知を図るとともに、関係部局と連携し、各地域拠点の特性に応じた施策を実施する。
- ・ また、都市基盤整備や区画整理などの推進を図りながら、地域資源や特性を活かした地域拠点の拠点性維持・拡充に向けた検討を進める。
- ・ さらに、都市計画の基本方針を市民にとってよりわかりやすいものとするべく、都市マスタープランと立地適正化計画の一本化に向け検討を進める。

## 基本目標3

～地域の特性に応じた社会  
環境の創出～

- ① 公共交通ネットワークを充実させ、利便性の向上を図ります。
- ② 災害に強い都市基盤を形成します。
- ③ 増加する空き家の対策や住宅性能の向上などの支援により、良好な居住環境の形成を図ります。
- ④ 公共施設などの統廃合や集約化により資産の適正化を図るとともに、適切な維持管理体制を構築します。

## 公共交通機関の年間利用者数



※交通事業者に対する熊本市の聞き取り調査より

今後の  
方向性

今後も運行支援に加え、基幹公共交通軸の特性に応じた機能強化や各基幹公共交通軸における主要な乗換拠点の結節強化を図るとともに、基幹公共交通軸と一体的に機能するバス路線等の交通ネットワークの再構築、公共交通の利用促進等に官民連携して取り組む。

## 基本目標3

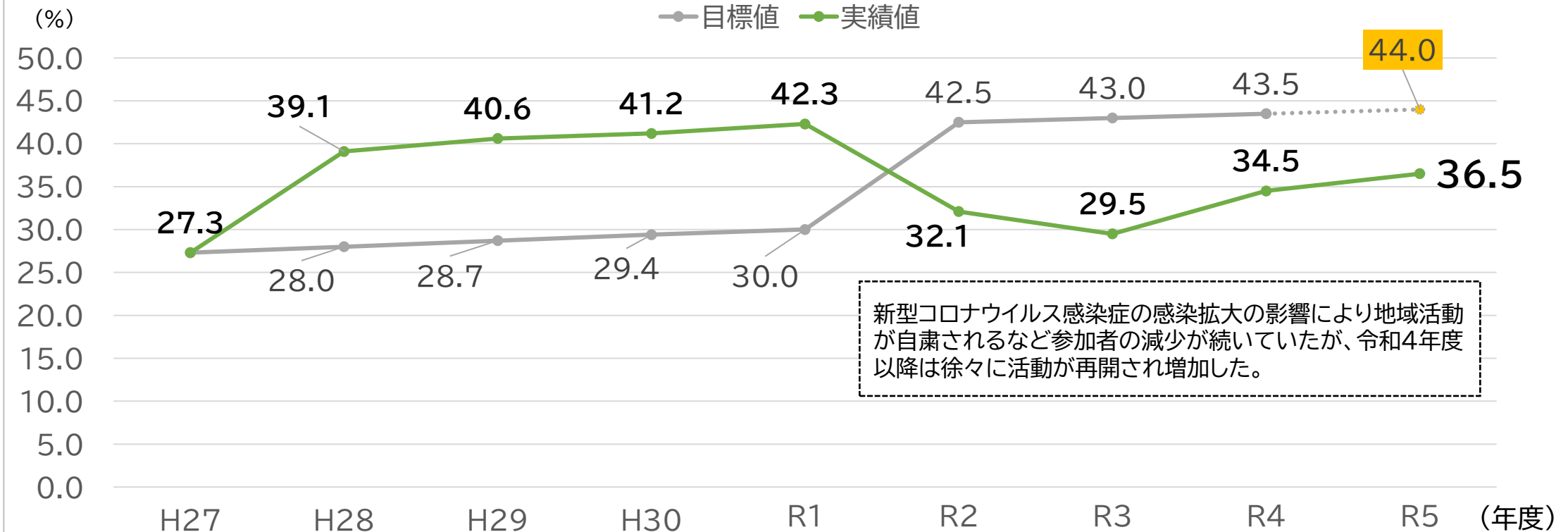
～地域の特性に応じた社会  
環境の創出～

### 【施策2】安心して暮らせるまちづくりの推進

- ① 地域の魅力や特性を生かしたまちづくりを推進するとともに、地域のまちづくり活動の支援を充実します。
- ② 高齢者や障がいのある者が豊かに暮らせるまちづくりを推進します。

#### 地域活動に参加した市民の割合

※KPI再掲(基本目標3)



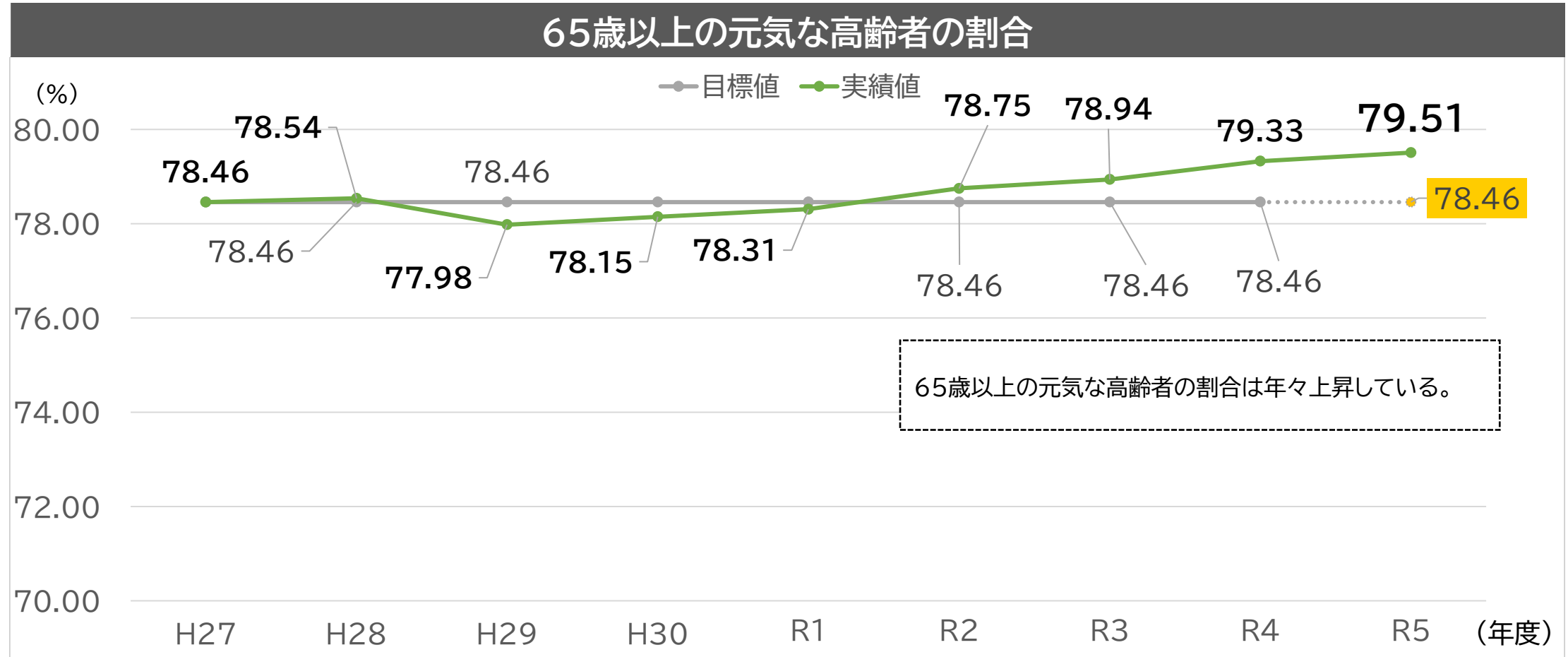
#### 今後の 方向性

- ・ マイナンバーカードと紐づけた「くまもとアプリ」を導入し、地域活動への参加のインセンティブとしてポイント等を付与するとともに、地域活動への参加を「見える化」することで、地域活動の活性化を図る。
- ・ 持続可能な自治会運営を推進するため、ガイドラインの策定や町内自治会への加入促進等に努め、まちづくり活動の支援に取り組む。

## 【施策2】 安心して暮らせるまちづくりの推進

- ① 地域の魅力や特性を生かしたまちづくりを推進するとともに、地域のまちづくり活動の支援を充実します。
- ② 高齢者や障がいのある者が豊かに暮らせるまちづくりを推進します。

- ② 高齢者や障がいのある者が豊かに暮らせるまちづくりを推進します。



65歳以上の元気な高齢者の割合は年々上昇している。

※要介護・要支援の認定を受けていない65歳以上の割合

## 今後の方向性

高齢者へのリスキリングや就労支援、早期からの介護予防、介護サービスによる状態の維持・改善等を通して、だれもが生涯現役で活躍できる環境整備と、プロスポーツチームや専門職と連携し、エビデンスに基づいた効果的な健康づくりに取り組む。

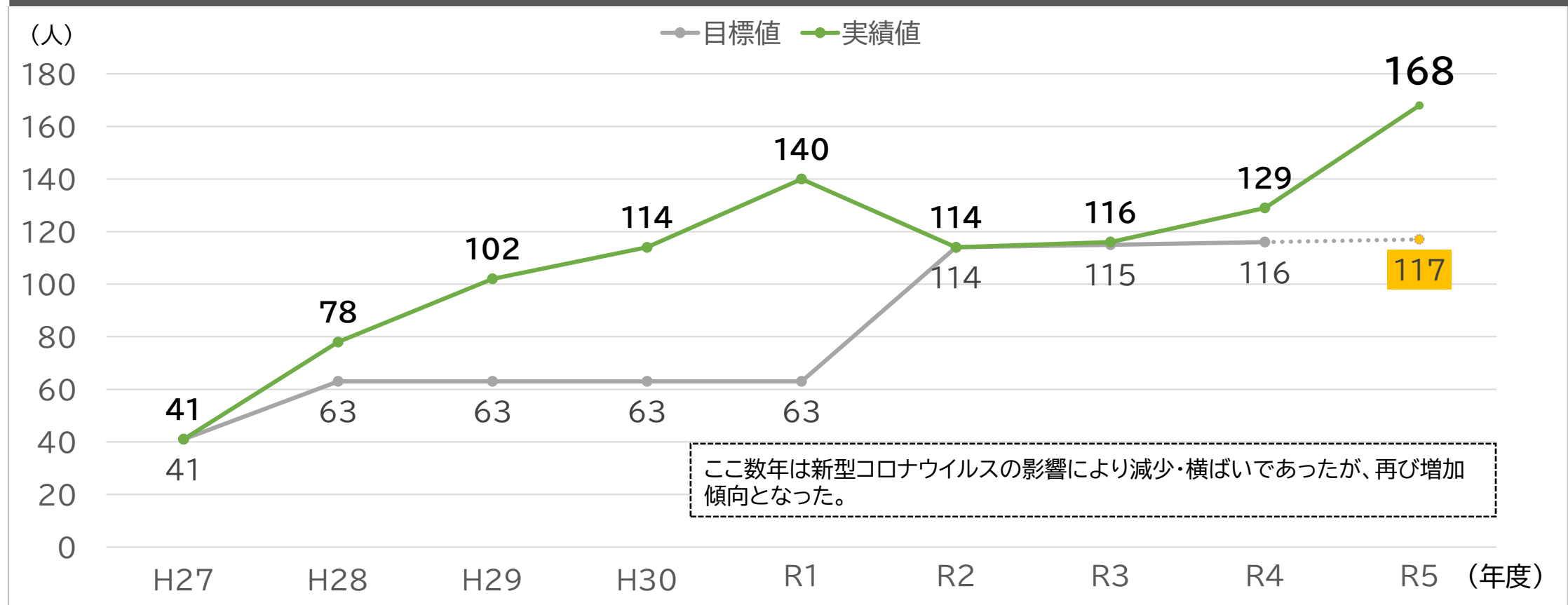
## 基本目標3

～地域の特性に応じた社会  
環境の創出～

### 【施策2】安心して暮らせるまちづくりの推進

- ① 地域の魅力や特性を生かしたまちづくりを推進するとともに、地域のまちづくり活動の支援を充実します。
- ② 高齢者や障がいのある者が豊かに暮らせるまちづくりを推進します。

#### 一般就労した障がいのある人の数



※「一般就労」とは、障害のある人が福祉サービスを受けながら働く「福祉的就労」に対して、企業等と雇用契約を結んで働く就業形態のこと。指標値は、当該年度内に年度内に一般就労に繋がった人数

#### 今後の 方向性

一般就労への移行及び就労後の職場定着を図るとともに、多様な働き方を選択できるよう、障害者就業・生活支援センター等の関係機関と連携しながら、就労機会の拡大や職場定着支援に取り組む。

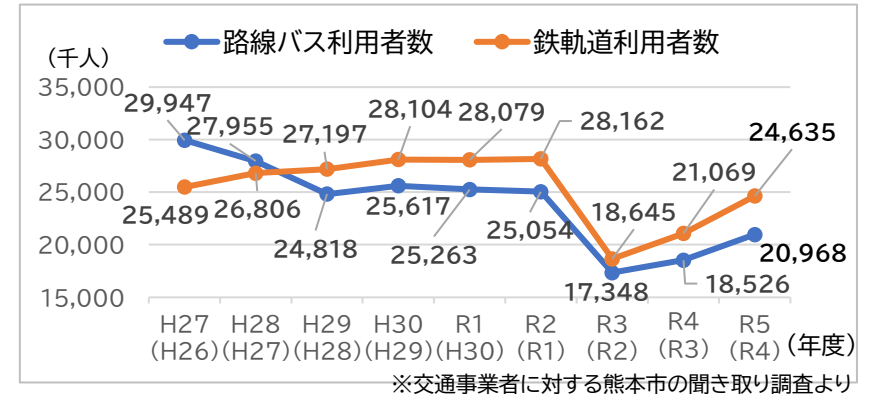
## 公共交通ネットワークの充実に向けた取組 &lt;施策1&gt;

## ◆ 概要

路線バスへの運行補助や熊本電気鉄道の輸送設備の整備等に対する補助を行うことで、市民の生活に必要な交通手段の維持・確保を図る。また、公共交通ネットワークの充実に向け、県内の路線バス事業者5社が令和3年4月から全国初となる共同経営を始めたところであり、バス事業者と連携し、重複路線の見直しや待ち時間の平準化等の実施に加え、熊本駅と中心市街地のバス停を「早く」「安く」「分かりやすく」結ぶまちなかループバスの実証運行を実施した。



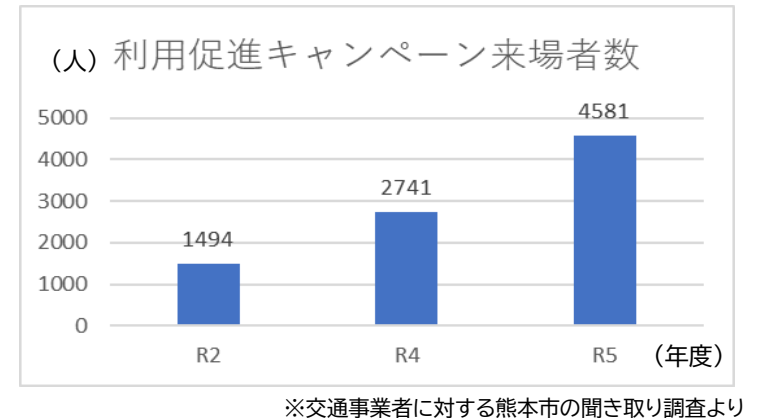
まちなかループバス



## 公共交通利用促進 &lt;施策1&gt;

## ◆ 概要

自動車交通から公共交通への転換を図るため、公共交通の利用促進を目的とする公共交通利用促進キャンペーンを実施し、約4,600人の来場があった。また公共交通を利用する“きっかけ”をつくり、公共交通の利用を促進するとともに、公共交通への転換による渋滞の緩和等を目的として、2023年度10月及び12月に「バス・電車無料の日」の社会実験を実施した。

公共交通利用促進キャンペーン  
「バス・電車ECOフェスタ2023」

## 新たなコミュニティ交通の導入検討 &lt;施策1&gt;

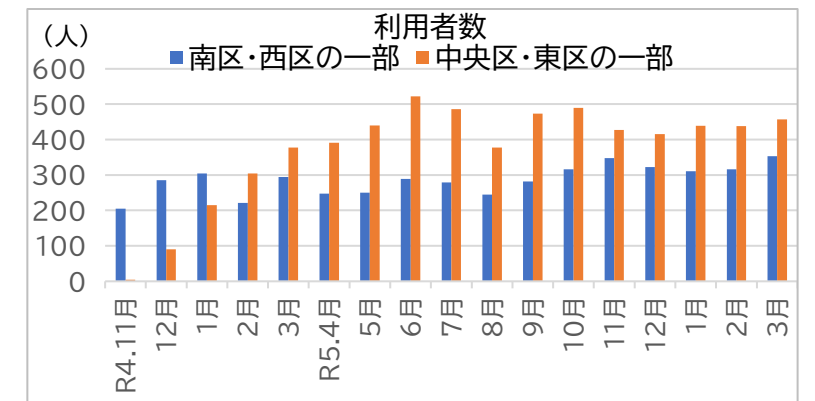
## ◆ 概要

令和4年11月より、高齢者が多く、公共交通空白地域を含む南区・西区の一部および、子育て世代の多い中央区・東区の一部にて「AIデマンドタクシー」の実証実験を開始し、令和5年度も継続した。

※南区・西区の一部は11月開始、R5.8月エリア拡大 中央区・東区の一部は11月開始、R5.4月エリア拡大



AIデマンドタクシー



町内自治振興育成 <施策2>

◆ 概 要

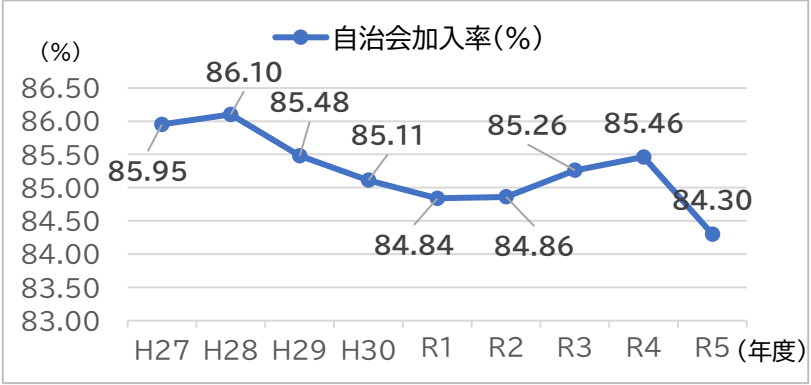
町内自治会に対する財政支援や研修会などを実施するとともに、加入促進に取り組み、町内自治会活動の支援を行う。



町内一斉清掃



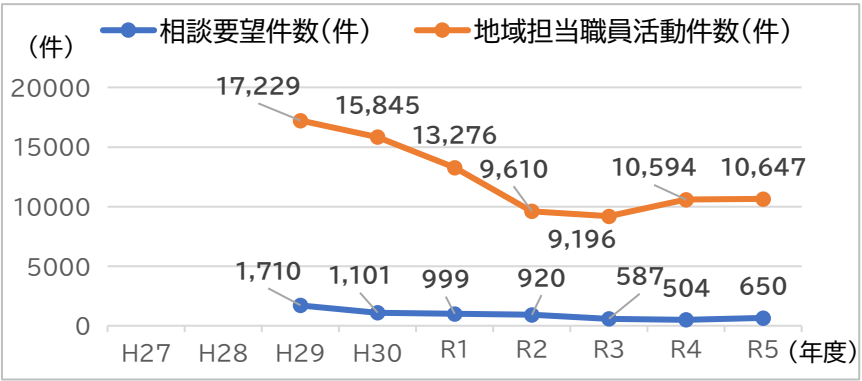
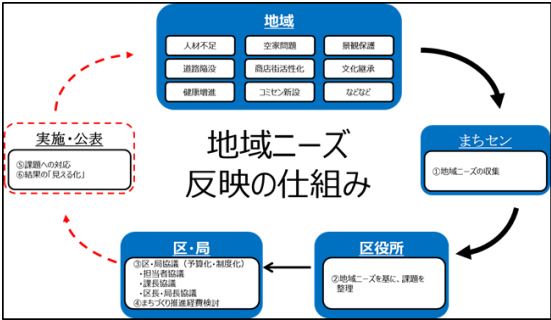
自治会管理のLED防犯灯



地域ニーズ反映の仕組み <施策2>

◆ 概 要

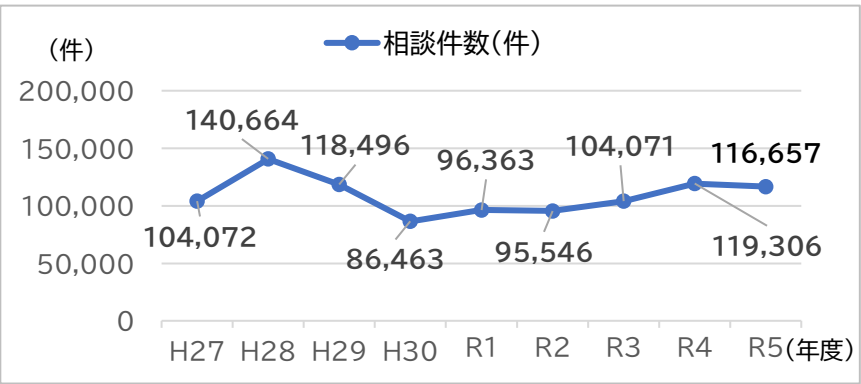
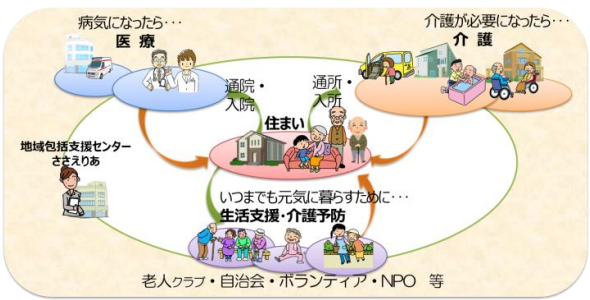
まちづくりセンター等が把握した様々な地域ニーズ・課題等に対応するため、地域ニーズ反映の仕組みを構築し、全庁的に地域課題解決に向けた取組を進める。



地域包括支援センター運営事業 <施策2>

◆ 概 要

高齢者の心身の健康の保持や生活の安定を図るとともに、地域の保健医療の向上及び福祉の増進ため、市内27の日常生活圏域に高齢者の総合相談窓口である地域包括支援センター（高齢者支援センターささえりあ）を設置し、包括的な援助・支援を行う。



※H30から単なる問い合わせや連絡調整等の件数を除外